

ML5 4クール療法

血液内科

非ホジキン悪性リンパ腫

ID

患者名

身長 cm

体重 kg

体表面積 m²

初回 ・ 継続 (前回 /)

印

印

★投与量

メソトレキセート注 2000mg/m²

シタラビン注 3000mg/m² × 2 回

プレドニン注 100mg/body

ロイコボリン注 4A × 4 回

計算値

mg 点滴静注 6 時間 Day1

mg 点滴静注 120 分/回 Day2、3

mg 点滴静注 120 分 Day1～3

mg 静注 6 時間毎 Day2～8

★ 点滴スケジュール

Day 1

ソルデム 3A 500mL+	5%ブドウ糖 500mL+	ソルデム 3A 500mL+
メイロン 20mL5A	メソトレキセート	メイロン 20mL 2A+
	(※250mL を 1 時間で投与した後、 残り 250mL を 5 時間で投与)	プレドニン
120 分	6 時間	120 分

Day 2, 3

生食 50mL+	9 時開始	ソルデム 3A 500mL+
5HT ₃ 拮抗剤 1A	ソルデム 3A 500mL+	メイロン 20mL 2A+
	シタラビン	プレドニン
10 分	120 分	120 分

生食 50mL+	21 時開始
5HT ₃ 拮抗剤 1A	ソルデム 3A 500mL+
10 分	シタラビン 120 分

※生食 10mL+ロイコボリンは、

Ns にて準備

Day2(18 時)～Day8(24 時)まで、6 時間毎に側管より投与(6 時、12 時、18 時、21 時)

★ 投与スケジュール・・・1 クール 28 日 ～

次回クール

/

処方用量

メソトレキセート注	mg	↓							
	mg	1 回目	↓	↓					
シタラビン注	mg	2 回目	↓	↓					
プレドニン注	mg	↓	↓	↓					
ロイコボリン注	mg		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
(投与日)		1	2	3	4	5	6	7	8
		/	/	/	/	/	/	/	/

★ 注意事項

- ・ 中悪性度（びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫、他）の病期Ⅱ以上。末梢性 T 細胞リンパ腫、T 前駆細胞リンパ芽球性リンパ腫対象
- ・ 通常のクール数 1 回（次回は ML5 5 クールへ）
 - ・ 1 日短縮可能
 - ・ 70 才以上は、50～80%に減量することあり
 - ・ 白血球数 3000/ μ L 以上で開始
 - ・ 無菌室管理が必要
 - ・ 白血球数 1000/ μ L 以下の場合、適宜 G-CSF 製剤（フィルグラスチム等）を投与
 - ・ メソトレキセートの血中濃度測定あり
 - ・ メソトレキセートの血中濃度により、ロイコボリンの投与量や回数を増減することあり
 - ・ シタラビンの結膜炎予防のため、投与時間開始後 30 分から投与終了後 2 時間まで 30 分毎にマイティア点眼。（1 日 2 本使用）
 - ・ 尿 pH を 7 以上に保つためにメイロン投与（メソトレキセートの結晶化を防ぐ）
 - ・ Day1 より、バルプロ酸徐放 400mg/日 分 2（朝・夕食後）、重曹 12g/日 分 3 毎食後 7 日間で服投与

〔メソトレキセート〕（非炎症）

- ・ 解毒剤：ロイコボリン
- ・ 希釈する場合、生食または 5%ブドウ糖等に加えて 250～500mL となるように調整
- ・ 尿が酸性側に傾くと尿細管に結晶が沈着する恐れあり
- ・ 尿を酸性化する利尿剤（ラシックス、フルイトランなど）の使用を避けること
- ・ 尿量が確保できない場合は、ダイアモックス内服投与
- ・ 腎障害予防のため、尿のアルカリ化と同時に、十分な水分補給を行い、メソトレキセートの尿中排泄を促す
- ・ ※MTX の血中濃度基準値（添付文書より）

MTX の投与後の時間 (hr)	血中濃度 (mol/L)	血中濃度 (μ mol/L) : 換算
24	1×10^{-5}	10
48	1×10^{-6}	1
72	1×10^{-7}	0.1

〔シタラビン〕(非炎症)

- ・ 300～500mL に溶解し、12 時間毎に 3 時間かけて点滴(短縮すると痙攣、延長すると骨髄抑制が増加することあり)
- ・ 強い骨髄機能抑制により、易感染状態になるので、無菌状態に近い状況下で治療を行い、感染予防処置を行うこと
- ・ 特有な副作用として眼症状(結膜炎、眼痛、羞明など)、皮膚症状(四肢末端に発疹、発赤、紅斑など)がある。眼症状は点眼剤により予防および軽減することができる。皮膚症状はステロイドにより軽減することができる。
- ・ シタラビン症候群(発熱、筋肉痛、骨痛など)が現れることがあるので、十分観察を行うこと。(通常、投与後、6～12 時間で発現する)